

# 平成 31 年度 研究推進計画

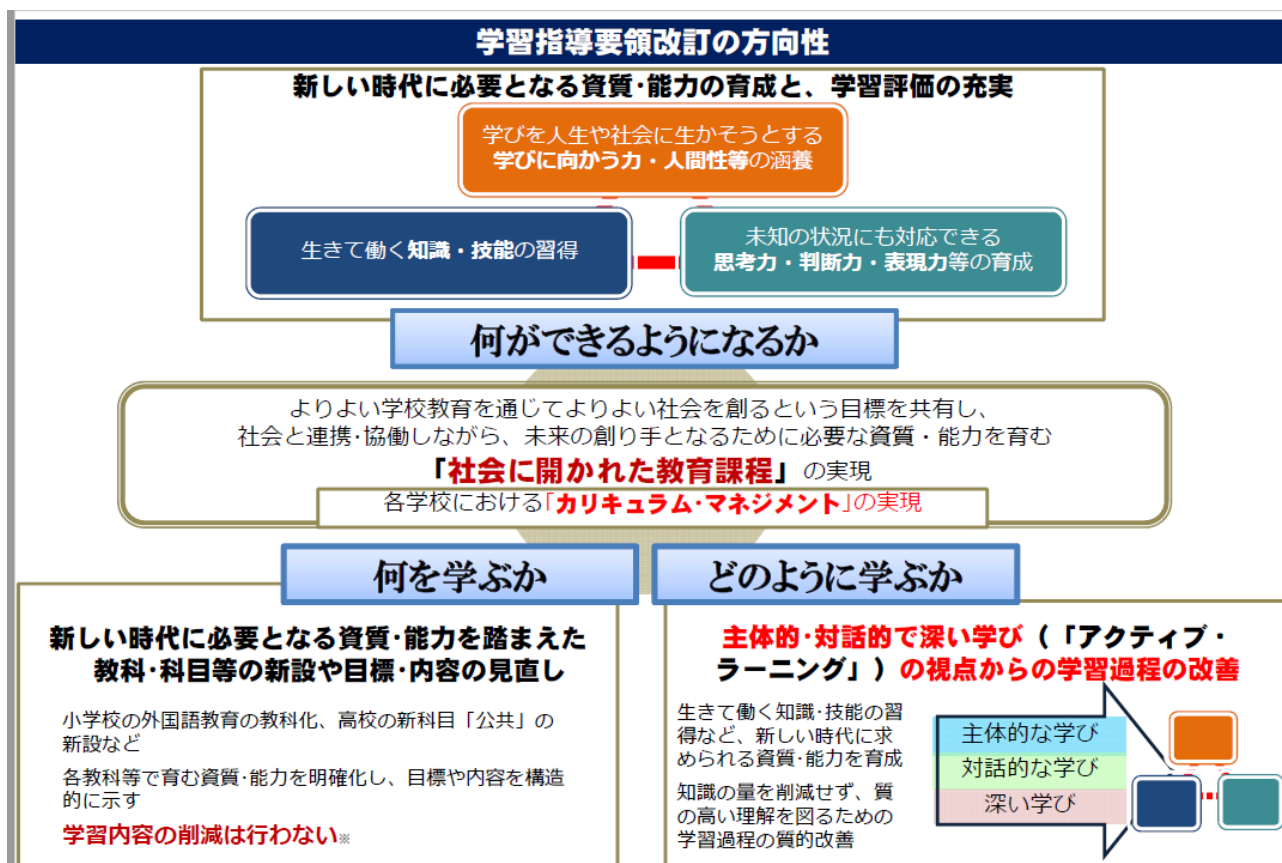
## 1 学校研究主題 新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業の実現

## 2 これまでの研究から

平成 29・30 年度は、「子供の充実のための学校の組織力の向上と業務改善」というテーマを掲げ、「ゆ・と・り・さ」の視点で業務改善と組織力の向上に取り組んできた。その結果、お互いを支え合い、知恵を出し合いながら可能な範囲で業務を改善し、時間と業務にゆとりを生み出すことができてきた。生み出された時間とゆとりは、研究の目的である子供の教育の充実に生かされていく。

平成 30・31 年度は、新学習指導要領の移行期間である。新学習指導要領では、新しい方向性や枠組み、教科等が示された。そこで、平成 32 年度からの全面実施に向けて、どこを目指して、何が、どう変わったかをしっかり理解しておく必要がある。そのために今年度は、「新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業の実現」というテーマの下、各教科・領域等の改訂を具体的に学ぶ研修にしていく。

## 3 学習指導要領改訂の方向性



## 4 研究推進

- ◆ テーマ研修では、各教科・領域の改訂について、具体的な実践・授業を通して学ぶようにする。
- ◆ 「どのように学ぶか」では、主体的・対話的で深い学びの視点から、全教科で学習過程を改善する。これは、学力向上推進と合わせて実践していく。
- ◆ 「何ができるようになるか」では、各教科における資質・能力を明確にして授業を構想する。
- ◆ テーマ研修以外の研修は、昨年度末の希望を基に、一般研修に位置付ける。
- ◆ 業務改善に関する研修は、一般研修に位置付ける。